



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は話を聞いて原爆のこわさ、被害の大きさが分かりました。広島市内は、真っ赤に燃え一面は灰色瓦礫だらけ、川は死体がたくさんある。この光景は私たちの想像をはるかにこえるおどろき、そしてこわさだと思いました。

被爆者は24万人もいて死者も、14万人けると知って原子爆弾がすごいひかりを出しているとあらためて感じました。私は二度と同じ事がおこらないようにしたいと思いました。原爆ドームなどでみんながったえようとしているんだと思いました。私ももっと知ってそしてつたえたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業を受けてこんなことを絶対
くりかえしてはいけないと思いました。
理由は池田義三さんの体験したでき
事を知り原子爆弾のおそろしさを知った
からです。

池田義三さんが体験したできごとは
どれも想像を絶するものでした。
人が人とも思えないような姿になってい
たり肉骨がみえたり皮ふがたたれている
など聞いただけでも思わず顔をそむ
けてしまいそうになりました。そんな現
場にあった池田さんはとても辛かったと
思います。そんなことをもう絶対くりか
えさないために今回聞いたことを
これからの人々に伝えていくことが
大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業で原爆先生の話を聞いて、私はあらためて戦争は許してはいけないことで、原子爆弾はとてもとてもおそろしいものだと感じました。
こんなにも簡単に人の命がうばわれてしまうことに、しょうげきを受けました。
話を聞いていて、わかったし、私は実際には体験していないけど、そんな気持ちになって、悲しい気持ちになりました。
こんなことは、もう二度と絶対に絶対に、おこしたくないと思いました。
私は今日、学んだ原爆のおそろしさを、わさおきたことを忘れない、伝えたいです。今日は私に原爆のおそろしさをわさを伝えて下さり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

話をしているとき、手をななめ前にして歩くなど、
やって教えてくれて、想像しやすかったです。

人の心臓がたたれ、肉や骨が見える、うみと
いっしょにうじ虫が出てくるなど、人によっては
見たくないような場面、言いたくないような
ことを見るのは本当につらいと思う。

人の形に黒くなって残り人は消えるのは
ものすごい強さのミサイルが来たんだなと
思いました。

動画で泣きながら話しているのを見たとき、
本当につらく、悲しいことを思い出して話し
てもらっていたので、本当に伝えてもう二度と
こんなことが起こり、悲しんだりする人が増えて
ほしくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾が太陽の表面温度より高くてびっくりした。皮がはがれて赤い肉が見えていてという場面がまったく想像できなくてそれだけありえないようなことなんだろうと思った。原爆ドームをおとすれた^お父さんが被災者を再現した人形を見て「きれいすぎる」と言ったのを聞いてゾッとしました。人形の影をいっさい残していなかったのがその言葉だけでだいたい分かります。爆心地の写真を見てほんとに灰色しかない世界でした。熱線や放射線、原爆の熱風の話を知っていると本当に人がつくったものなのだろうかと考えてしまうほどでした。生き残った人も痛みや不便さから生きているのが辛くなった人もいたのではないかと私はそう思いました。バカツバネ 17093-... お話しいただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

僕は、原爆先生の授業を受けて
原子爆弾はものすごく恐ろしいもの
だなともものすごく感じました。
ほとんど一瞬をふきとばしてしまったり
多くの人々が亡くなったたりけがをしたたり
すごくびっくりしました。でも義三さんは
よく生きのびたなと思いました。
そして、しっかりと働いていてすごい
なと思いました。
最初に、原子爆弾の温度が太陽
より熱いときいてびっくりしました。
アメリカが京都に原爆をおとさなが
たのがすごくわきしいなと思いました。
でもやっぱりおとさないでいまし
かたです。
原子爆弾の怖さがすごく伝わって
またなと思いました



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/11

原爆先生のお話を聞いて、原子爆弾のおそろしさを改めて感じた。原子爆弾の熱さ、重さ、など色々なことをくわしく知りました。

原子爆弾の被害にあたる人の顔が赤く...とか、けがの様子を知って被害が本当はひどいのだなと思いました。

そのようなかれをおた人のことは今までで、考えることはありましたが、せくなっていました。た人らの所へ行き指じでせくなた人をどうにかする人たちの方は考えたこともありませんでした。なので、原爆先生のお話が「そういう事があたるのか」と思っながら聞いていました。

そして、お話から広島原爆ドームを見た...などとも思いました。平和記念館にも行った...と思えます。...か見に行き、色々な事をより知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/17

私は、今まで原爆なんて、遠いことだと思っていました。でも、今日の話を聞いて、日本人だけではない、世界中の人が知っていかなくてはならないと思いました。

本当に、こんな事があったのかと、うたがってしまふほど、衝撃を受けました。

どうして、同じ人間なのにこんなことをするのか、考えても分かりませんでした。

爆弾が落とされるときのあの、この音と静じゃくはずと、忘れなれないと思います。

太陽よりもあつい温度なんて想像できませんでしたけれど、罪のない広島の人や長崎の人はどの様な思いだっただろうと思うと胸が痛くなりました。

私は、亡くなった人たちの分も、戦争をなくすために、次の世代にも語りついでいきたいと思います。

今日はおいそがしい中、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受講して原火暴が火暴石皮した時の音が一番こわかったです。原火暴が火暴石皮した後の町は、がれきが重なっていて建物にガラスがっついてないから原火暴のいかがとんなにすごいかが分かりました。人の肉が赤くなったりおちたりするのがこわいです。なんでアメリカは原火暴をおとしたのたろうと思しながら先生の話を聞いてました。候ネ甫になった都市になぜ広島が入ったのかを知ってみたいです。広島市の人口の24万人は被火暴者で死者数は14万人で被火暴者が後い症になやまされてかわいそうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講して、私は、原爆のおそろしさについて、学びました。元々原爆が広島、長崎に落とされたことは知っていましたが、被害の大きさや、はんいの広さなどのくわしいことは知りませんでした。

なので今回、原爆が広いはんいで、24万人という多くの被害があったことを知りました。また原爆が太陽よりも暑いことを知り、その時なくなった人は苦しむ間もなく、この世をさったのだと私は思いました。

今回、習った事を通して、私は原爆というとてもおそろしいことが日本でおこったことを、伝えていきたいです。

原爆でなくなった人々の分もたくさん生きていきたいと思いました。なくなった方達へ、ごめい福をいのります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

今日の原爆先生の話を聞いてとても池田義三さんは戦争の中でとても良い人でありすごいです。理由は原爆でひどいやけどで人では無い程の人に手をさしのべてトラックに乗せようとしていた所と肉と皮がはがれて血が出る朱呈の人たちをおぶってはこひ軍服にシミが出来るまではこひその途中で顔が木黄に来た時目をそむけてはんだことと戻って少年に呼ばれてその所に行きた女市をうじむしとリ応急処置して目かけたことです。このことから原爆先生に聞いた。池田義三さんが主人公の話 7000℃の少年の主人公は勇かてとても良い人です。と思いました。僕はこれから被爆者の中の亡くなった人たちのためにこのことを忘れないうにします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

- 今日お話を聞いてみて改めて戦争や原子爆弾が落とされたのは他人事ではないなと思いました。
- 原子爆弾は被害を受けた人がたくさんいてたくさん亡くなってしまっ(原子爆弾だけではなく戦争でも)被害を受けなくてもいい人が受けてすごく残念な事件だったなと思いました。
- 原子爆弾が落とされて命を助かったとしても放射線のえいきょうで苦しんでいる人がいることを知って、原子爆弾はおそろいなと思ったし、それ以上に体が原子爆弾のえいきょうで焼けてしまうなんて考えるだけでおそろしいし、辛いなと思いました。
- 私は二度と起こってはいけない戦争を私たちが語りついでいかなければいけないなと深く思いました。
- 原爆先生が原爆が落とされた音を再現されていてびっくりしたし、それ以上に大きな音だと思っ(ので)その場にいた人はそれ以上にびっくりしたなと思いました。

原爆先生、今日はありがとうございました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

大切な体験になりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生 本日は本当にありがとうございました。最初は無言でずっと見ているし空しゅうの音を出していたりして本当に怖かったです。正直はやく終わらないかなと考えていました。最初の頃の私からみた原爆先生は「とてもいいおじさん」でした。でも本当は「原爆についてくわしく真げんに教えてくれるやさしいおじさん」でした。かんちがいてしまてごめんなさい。私は話を聞いた後、私はとてもショックを受けました。空しゅうなどの話は社会で勉強したのですが、まさかここまでおそろしいことだとは思っていませんでした。本当に話を聞いただけでふるえてきてあの時生きていた人がどんな姿持ったか、そして主人公のお話。私は泣きそうになりました。私はこのような過去のおそろしい事実を知ることができて良かったです。ありがとうございました。

ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/17

広島に原爆が落とされた時に、一瞬間にして広島が面が灰色になり何もなくなってしまう。その後約2000℃の熱風がふき生きていた人も死んでしまったり、色々な所に大やけどをした人が助けて、兵隊も助けて」と言っている所を想像すると、本当に一瞬間で全てが変わってしまった人だなと思いました。熱すぎて川などに飛び込んだ人が多くいて、そして水も蒸発して量が少なくなってしまう。たりひふがたれて目や鼻耳が分からなくなるほどに熱かった人だと思いました。

そして二度とこんな辛い事がおきてほしくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/17

原爆先生特別授業ありがとうございました。
私は単刀直入に書きますと吐き気がしました。
私は元々、血などが苦手でした。そこで、先生の話を聞いて、話を聞いただけで吐き気がしました。想像するだけでも気分が悪くなってしまいました。話を聞き続けているとおかしな話ですが話の内容に豆頭が慣れてきました。私は昔と兵隊の人たちは最初はいっていたようにおうとをしたりしていたんだろうけどそれが(死体が落ちていること)だんだんと慣れたのだろうと思います。授業が終わったあとも想像するだけでゾッとします。今ウクライナとロシアが戦争を始めそうです。今までは戦争のダメな理由が何がある、死んでしまう、という物でしたが今はちがいます。今は戦争の恐ろしさを体験した人が残した物から学びましたからちがいます。
冒頭での失礼な言葉申し訳ございませんでした。今後をかんばってください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の話を聞いてほくは池田義三
さんが相生橋に投下された原子火暴弾が
どれだけ恐しくて怖くて悲しいか分かったとき
はすごくつらかったと思う目かけて...兵隊目かけて
と言われて、トラックに乗せようとして、手を止しのべ
たらひらがはがれてしまった時ほくも池田さんと
同じで怖くて、手をかすこともできなかったと思う
9632mはなれた所で投下され、30K以上の
の速さで落下してきて太陽より温度が高い
7000°でびくりました。広島の人口35万人で
被火暴者数が24万人で死者数が14万人で
死亡率40%で5人の内2が死したと聞いた
ときものすごく原子火暴弾は怖いと思いました



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は授業を受けて一番びっくりしたのは、原爆資料館の時の義三の言葉「キレイすぎる、戦争当時の時よりキレイとききおどろきました。

ただでさえ、自分も、目をそむけてしまいうぐらいなのに、「キレイすぎる」という一言で、戦時中の時はあのまけい以上だと思ったら、背筋がぞっとしました。

他にも、原爆のいりよく、温度、などの詳しい事を教えて頂きありがとうございました。私はこれをきっかけに戦争の事をもっともっと調べてみたくなりました。

私達にできることは戦争の恐ろしさをもっと知り、戦争は二度や、てはいけないという事を教えていかなければならない。戦争を知る人が、とくなっている。だから私たちが戦争の恐ろしさも未来の人たちに伝えていく。それが私達にできること。貴重な授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を聞いて私は原爆はこんなにおそろいのだと初めて実感しました。前から原爆のことについては知っていたのですが、どんなものなのか、どれほどおそろいのかはあまり知りませんでした。

原爆先生は当時の様子を体をつかって分かりやすく表現してくれ、特に原爆が落ちたときの「どっかん」という音にとってもびっくりしました。

他にも、原爆にまきこわれた人の「近しいさん助けて」という言葉がもう人のようではなかったという言ひに、実際にはこんなにも大変だったんだなととてもおどろきました。

その日のことをくわしく知っている人に原爆のおそろしさを教えてもらえて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆先生の話を聞いて広島市の原爆の
ことについて前よりも知ることができた。
とてもたくさんの方が原爆によって命を
おとしているから原爆はとてもおそろし
いんだなと思った。

あらゆるものがこなごなになっ
たりたてものがこなごなになつた
と聞いてとても大変だったんだな
と思った。大きなしょうけきが2回
あつたからとてもたくさんの方が
なくなっているからとてもくる
しくかなしい思いをしたんだな
と思った。

この授業をとおして昔はとてもくる
しくかなしい思いをしたんだな
と思った。

これからもしっかりそのことをし
ていきたいなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業を受けてほくは、戦争は二度と
してはいけないと思いました。

理由は、どちらもいいことはないたくさんの
人の命がうばわれるだけだからです。

他にも原子爆弾は重大なひ害をあたえる
だけだし爆心地にいた人たちは一しゅんで何
も残らず消えてすごく怖いと思いました。

実際の人はずごくつらい思いをしたと思うし
灰色だけの世界を見たら自分だったら言葉に出
せないほどおどろいていると思った。

実際に経験した人はもうすぐ亡くなってし
まうから自分たちが伝えていかないと忘れてしま
うから伝えていきたい。

今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

画像などを使い分かりやすく説明していた。もう一つ、声で原爆の音を再現しようとしているのは原爆の音がどれほど怖いものかではないかと思った。でも、本当はさらにすごい音なのかもしれないと思った。服とゆう、かぶついでいたり、いふか垂れ下がっているのなんて日常生活では想像もできないけれど本当にあったことなんだと思った。体なども使って表してくれていた。原爆の表面が7000℃ではなれている地上でも3000℃というすごい熱を出しているのをおそろしいと思った。原爆を落としたアメリカの爆撃機の名前がアメリカ軍大佐のお母さんの名前なのはまったく知らなかった。原爆は落とすだけで原爆を落とされた所はもう死んだといふくらいにも熱風などが来て一つ落とすだけで多くの命をうばうのだとておそろしいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生がと中に、原爆の音を再現してくれて、その音から、原子爆弾のはげさが伝わった。こういう形で戦争や原爆のおそろしさを伝えることで、これからの未来の人達にそのバトンをわたすことができると分かった。

戦争はやはりどんな理由があっても起こしてはいけないものだ」とわかった。

理由は「歩いてる人はうでをななめ前に下して歩いてるから、原爆の火力がとても強いことがわかった。原爆を受けた人は、影も無くなるという説明から、ほんとに高熱に焼かれてしまて、いっしょの内に灰になってしまったのだ」とわかって信じられないけど、本当にあったんだな」と思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

その場にいたようなリアルな感じがしてとてもびっくりしたのがよかった。

ほんとうに戦争という話のことが77年前にあったんだという今までにはなかった実感がわいた。

自分がその場にいたらどうしたのかということも考えてみた。そうしたらやっぱり自分は何もできなかったから、今後そのようなことがないように、そのことをよく知っておきたい。

これからそのことをあたまのことがたまたまのこととしておきたい。

~~その~~その場に自分はいなかったのですが、それがわかってきたわけではなく、想像を絶するくらいだったということがわかった。

絶対にわすれてはいけないので「まじ」とだといふことがわかった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して最も印象に残ったことは原爆のいかに怖いことです。原爆の放射熱は7000℃もあり太陽よりも高いのだといふことにもおどろきました。そして、そのよくなものが、たまたまの人間を殺す武器として発明されたことをおそろしく感じました。だからもう二度と戦争は起こしてはいけないと強く再認識することができました。今回このような話が聞けたよかったですと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆のことを言わせていただき
ありがとうございました。ぼくにとっては、
とても勉強になりました。原爆ドームはもともと
広島産業奨励館だったことや原爆での死亡率
は40%で5人に2人になるといふこと
が分かりました。原爆のしょうげきは
2つあって1つは爆波のしょうげきでもう1つ
は、はねかえるしょうげきだ、たことを知って
おどろきました。ぼくはもともと社会の
歴史の勉強が好きで戦争の勉強も
とても好きだったのですごい勉強になり
ました。今回は、東光寺小学校に来て原
爆のことを教えていただきありがとう
ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

前までは、原爆の事は全残知らなかったけど原爆先生の話を聞いて原爆の恐ろしさを知りました。

原爆先生の話がすこしく上だったのもっと怖くなりました。

広島に原爆が落とされたのは知ってたけど想像以上にひどかったのびびりしました。

原爆はただ爆発するだけかと思ったけど、他にも熱や真空地帯になることが分かった。

この話を聞いたのでもう戦争はしてほしくないと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は、池田さんの実体験にあった話や原爆などの話を聞いて、とても
 悲しい気持ちになりました。私は、国語の授業や道徳で、おじいさんのかけおくり
 など社会でやったけど、説くは、や、7いなかたの下、原爆がとれぐらい
 熱かたり、するの、か知らなかつたの下、今日の話を聞いて、とても、危ない、なと
 思いました。原爆は、太陽と同じくらい熱いと聞いてびっくりしました。人間の体
 じ、とても、たえきれない、熱さで、金矢下もとけてしまわから、生きられるような状態
 下も無かつたと思つた。池田さんの本当にあった話で、助けようとしても、助けられな
 い事を聞いて、とても胸が苦しくて、悲しかた下す。本当にそこ下いた方たちは、
 も、苦しかたと思つた。原爆に被害者の方たち、も痛かたと思つた。幸かたと思
 つた。あつてはいけな事だと思つた。衝撃波の速さは毎
 秒440m 下からける事も下なかつたと思つた。音の方が後に来るから気が
 なかつた人たちは、下から下なかつたと思つた。後、私も聞いてびっくりした。原爆
 弾は、パラシュートから下りてくるの下はなく、パラシュートから下りてくるのは、リトル
 ホーイと言つた投下とも、と衝撃かか下い、と聞いておとろ下りました。約4kmから
 はなれても衝撃かくる、くらい下なかつたから被害にあつた方たちは、一瞬下最
 初何があつたか、も分らなく、体中が、とても痛な下と思つた。私下な下な下な下な
 業、と思つたかもしれない、と思つた。池田さんが原爆の後、行つた、広島県
 産業奨励會下、人形を被害にあつた方たちによつて作つたのを、おきい、と言
 いて、悲しくなりました。戦争は、何があつたか、とあつてはいけな、と思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話し方が上手でくわしく話していたから分かりやすかった。原爆のきっかけはちょっとわからなかったけどリアルですごかったです。

昔はこんなすごいことがあったんだなって分かりやすかったです。

話を聞く時間が長かったので原爆のことがよく分かりました。

原爆がどこから来たのか説明してくれてよく分かりました。

原爆で広島の方は、 $\frac{2}{3}$ は亡くなってしまっている。原爆はすごい力だと思いました。

原爆が落ちてきたのに地下のこう衆電話に居た人が150mは離れた所で生きていたのがすごいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話を聞いて、今までは広島と長門に原子爆弾が落ちた、とモト変だった。というだけだったが、よしげさんの話を聞いて実際に想像できず、どうゆうしょきうだったかがよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

口で、原爆の音を再現していたやっが、すごくこめかた
 だ。びっくりした。でも、本物とは比べものにならないた
 ろうな... と思いました。車に乗って進んでいくうちに、だんだ
 ん人が人じゃなくなっていくというのが、すごくいやだ
 な。と思いました。私だったら、なげだしてにげるかもしません。
 そして、被爆者の見た目や住くこの説明が、すごく
 リアルで生々しくて、頭の中でたくさん想像してしまいました。想
 像するだけで「ッ」とはほ合とちが過ぎて、本当にあった
 事だということが信じられませんでした。でも、本当にあったこと
 だと知らなければいけないな。と思いました。原爆を落
 としたエラ・ゲイの名前が、母の名前だということに
 おどろきました。母はどんな気持ちだろうと考えました。京都が一
 番よくふさされたけど、日本人のことを考えてやめた
 から、アメリカは、本当は原爆を落とさたくはな
 ったのかな？ と思いました。原爆の温度が、太陽より
 熱いこと、とてもおどろきました。太陽より熱いもの
 が来るなんて、すごいな。と思いました。私が考えていたよりも
 ほかにもひどいことが起こっていたから、こらに、戦争
 をしたくないという気持ちが強くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は特別授業を受講して、とてもうげきを受けました。原子爆弾でどのようなことがあったのかくわしく矢口らなかつたのでとてもびっくりしました。原子爆弾についてくわしくしれてよかったです。そのころの広島を想像するとゾッとすけれども、やはり過去を知っておくことはたいせうだと実感しました。原子爆弾による被害を知っておくことでこのようなことをまた繰り返してはいけな、と思ったからです。今回の特別授業を通して私は原子爆弾についてもっと知りたくなりました。どうしてあんなにも爆発が大きいのか調べてみたいのです。また、原爆ドームやしりょう館にもいきたいです。原爆について少しでも多くの知識をえて、この授業にこれなかつた人や、家族に伝えたいです。そして最後に特別授業としてくれて本当にありがとうございます。あらためて原爆について知れてよかったです。日本の過去を知り考えをふかめることができました。これからの学習にもいかしていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業を受けて、原子爆弾の歴史がよく分かりました。初めて知ることも多くて、たとえば太陽の周りの温度よりも、原子爆弾が爆発した時の方が1000とも高いことが分かりました。真夏35℃でも暑いのにその温度の倍以上なんて考えたらずっとしました。でも一つ思うことがあって、爆発した時の周りの温度とかその場にいた人ははかることができないのにどうして太陽より暑いとかが分かったんだろうなと思いました。不思議に思うこともあったけれど、原子爆弾が爆発のせいで多くの人々が亡くなったりしてしまったのでこのような戦争は二度と起きてはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆についてよく知ることができました。原爆についてこまかく説明されたのは初めてだったけれど最後まで理解できました。実際にあった話をしてくれたので分かりやすかったです。

候補になった都市に京都がはいっていておどろきました。

原爆が太陽よりもあついなんておどろきました。よくそんな物を作れたなと思いました。原爆ドームがもともと広島県産業奨励館だったとは知りませんでした。やねがふき飛ぶほどひかひかが大きかったなと思いました。今日学んだことは家の人や地域の人たちに伝えていこうと思いました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆はすごい被害がでるんだ"と哭きました。
 特に印象的だったのは、爆発した時の温度が太陽の表面よりも暑いという事です。人が行っていた所で3000°といっていて、鉄がとける温度は1500°~2000°くらいと言っていたので、それをこえるのはビックリしました。あと死亡率が40%というのも衝撃でした。5人に2人がとけるという事でビックリしました。先生の話し方がとても上手で、すごい再現してくれていたのが想像しやすかったです。今、原爆ドームがあるのは戦争のおそろしさを教えてくれたり、戦争のことを表わしているのかなと哭きました。この建物を残すと決めたのはたぶん市民の人たちじゃないのかなと哭きました。戦争を経験した人たちが決めたんじゃないのかなと哭きました。戦争2度と起ってはいけないとあらためて哭きました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆はこわいと思ったからもう二度とおま
ないでほしい

人いたいさんはつらい思いをしたと思っけ
人を目かけたりしたのはまごい人な一と
思った

目かけられた女の方はちがうするのはいいけど
と思っけと涙をながさなつたのはまごい
人な一と思った



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日はお話を聞いて原火暴が町に落とされた土場所はなににもか火焼きつくされてしまい、死者が出てしまいました。すごくおそろしいと思いました。

思っていたことよりももっともおそろしい物でした。

兵隊の人が原火暴が落とされた場所におかうと野がボロボロでおそろしく、もう二度とおこらないようにしないといけないとおもいました。

原火暴は太陽より1000℃高い温度でありえない温度でびっくりしました。話を聞いた時7000℃、100750℃、3000℃すべて高い温度で、すごくおそろしいことがわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の授業を受講して、広島も選ばれていた原爆投下都市の条件や、京都には重要な文化財があるために選ばれなかったことが分かった。そして、池田義三さんが爆心地の近くでの九日間、原子爆弾のおそろしさを体感したことも分かった。また、原爆が爆発した直後に中心が100万℃、外周が7000℃の直径200mの球体ができ、それによって空気がぼう張して爆心地付近が空気がまったくないのに近い状態になり、そこに周りの空気がもどされて押し上げられ、上空で冷やされて雲になり、せい層圏近くまで上がるとそれ以上上昇できずに横に広がってキノコ雲ができることも分かった。また、この原爆の投下で、人口35万人のうち14万人が亡くなり、24万人が被爆し、死亡率は40%、被爆率は70%にもなったことが分かった。そして、「7000℃の少年」とは、広島におとされた原爆が「リットンボーイ(少年)」であることからだとということが分かった。これらの学習から、このような悲劇が二度とくり返されないうちにも、戦争はおこしてはいけないうちとあらためて感じた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆で、どれだけの人たちが被害にあっ
たかや、どれくらいの範囲でどのような爆弾
が落ちてきたのかなどを詳しく知ること
ができてすごく勉強になった。

爆弾が落ちる時の音を大きな音で再現し
ていたり、少しじす"かになりして、その時
の雰囲気などを感じることもできてすご
く分かりやすかった。戦争があったから爆弾
が落とされて、たくさんの人たちが被害にあ
ってしまったから、やはり戦争は二度とくりかえ
していけないと思った。

爆弾の速さや爆発した高さ、原爆の条
件などを知ることができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

話を聞いているだけでもすごいにわかったけど、実際に体験した人はもっとわかったと考えると、あ、そろしいなと思いました。原爆のことは社会でやったけど、さわいたら火がはがれてしまったり、赤いぶら下がが見えたりするほどひどいものだと知って被爆者の人も、見た人も苦しいから二度おきないでほしいなと思いました。小さい子も目かけを求めてにきたり、子づれのお母さんも目かけを求めていて、想像するよりもっとひどいものだと思う。話を聞いた時も、すごく辛いというのが分かって、今では考えられないなと思いました。7000℃の原爆が上空にあると考えるととても熱いのが分かるし、落ちてくると少し温度は下るけど、それでもとても熱いから川に入っただけど川も熱くなってしまうにけ場がなくなつて14万人も亡くなつてしまつてもう二度と戦争がおきないようにするために少しでも自分にできることがあればやってみようと思いました。実際に体験していなくても原爆ドームなど原爆について知れるところがあるので、行ってみたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話は、義三さんが体験した話をとてもリアルに話していたので、原子爆弾が投下された時のことがよく分かりました。原爆が投下されてからの兵隊の義三さんたちが行なったことが知れて良かったです。また日記のことを話していたので、その日その時の行なったことの内容がびっくりしました。どのようなことにびっくりしたかというところ、川にあるたくさんの水が原爆の熱で蒸発してほとんど無くなっていったということ、真っ赤になった死体で埋めつくされていたということ。とても傷ましいと思いました。原爆先生の話聞いてやはり、戦争はしてはいけないなと思いました。

原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞く前は、原爆については、社会で少しだけやったり、原爆ドームの写真を見ても原爆がおとされたんだなとまるで他の関係ない事のようなことを思っていました。だけど原爆先生の話を聞いてからは自分がその場に本当にいたようなかんじになってとてもおそろしくなりました。話は本当にリアルで想像するだけでとてもこわくなりました。今の人間、世界にはありえないようなことがたくさんおこって、その時そこにいた人たちはどんなことを考えたのかなと思いました。この広島と長崎に原爆が落とされた事実は、だれもが知っていてほしいし、何十年、何百年後も、忘れないでほしいと思います。別に広島、長崎の人、日本人だけではなく、もう二度とこのようなことがないように、外国人もその事実をしっかりと学ぶのが大切だと思いました。何十年、何百年、何千年後はこの原爆のおそろしさを知って伝えてくれる人はいなくなってしまうから、何百年後かにまた二度となってしまうかわないように事実を知る人が後世に伝えていって、ずっと平和な世界を作れたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話し方が上手でほんとうにここにいるかのように話していてよく分かったです。そして原爆が落ちる時もすごくリアルでおどりました。

そして原爆が落ちたときの熱さで体がかわいてひびいたりするだけでひぶかおちたりするなんてそう言うもできないことだからその当時の人々は本当につらかったんだなと思いました。そして、原爆が落とされた時の死亡率が40%で5人に2人が亡くなっていたと聞いて本当にすごいひびひびかおきていたんだなと思いました。

戦争が終わった今でも原爆症などのひびひびに苦しめられている人がいると知って本当にかわいそうだなと思いました。

今回原爆先生の話を聞いて新しく今後絶対に戦争は起こしてはいけないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

トラックを待っている間に原爆が落ちてくるなんて、予想してなかったと思うので命がたすかったただけですごくいいなと思いました。

そしてその後、爆心地の近くで、人でないような形の人に関わり、心にも体にもとても大きなふたんがあったと思います。そして落ちてきた原爆にものすごくびっくりを感じたと思いました。

私は被爆者の女性の人形の写真でも「人っで、うなちゃんだ」と思いましたが、もっとひどい状態の人がたくさんいたということにとてもショックをうけました。広島に太陽のようなものをつくってしまう原爆はおそろしく、「少年」という意味の名前をつけていいのかということを考えてしまいました。そしてこの原爆が2発も落とされてしまった日本には、まだその影が残っていて、こんなに時間がたっても完全に落とされた前のようにもとせな原爆はもう絶対に落としてはいけななと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて広島の人たちの苦し
みや悲しさを知りました。原爆が広島に
を落とされて建物などがこぼれたり、広島の人た
ちのほとんどがやけど、体が赤くなるとい話を聞いて
自分たちには分からない焼けどでも苦しむた
ことが伝わりました。しかも落とされた多くの人に
衝撃波が起ったので放射線にあたり死んだ人の
たくさんいたから原爆はたいがいなぐたなどあ
らためて思いました。二つ目は原爆先生の
原爆が落ちた音やくわしく説明していても
よかったです。広島の人たちの気持ちもよくわ
かってきました。そしてぼくは、この原爆のことを
忘れないで、広島の人たちがとてつもない苦しむたのか
もう少し考えていき、いつか原爆のことをお母さん
に説明したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争のことは、ぜんぜん知らなかったのでも原爆先生の授業で戦争のことは知ることができました。広島県が1番目の被害にあった所だということが分かりました。広島県で原爆が真上からおちてきて、7000℃ものあついのが真上からおちてきたことが分かりました。太陽の表面温度が6000℃を1000℃もちがうので、そうとうあついたろうなと思いました。原爆が600mも上からおちてきたのでしょうけきが大きいことが分かりました。600mもの高いところからなので半径500m付近までとんだことが分かりました。広島県産業奨励館は原爆が真上からおちてきて、屋根はこわされずかすかになり、そこにいた人はとけてなくなってしまったことが分かりました。地下のトイレにいた人が助かっていた、すごいなと思いました。水蒸気といっしょに上に上がり、どんどん上がっていき、上しょう気流になり、原爆雲になったことが分かりました。広島市人口35万人のうち、被爆者数は24万人、死者数は14万人と5人の2人が亡くなっていることが分かりました。多くの人々が被爆にあい、なくなっていったことは、未来へ伝えていきたいと思いました。わすれないため、心の底でずっと多くの人々が被爆にあつたんだと思いながら生活していこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生が言っていた事を日本も外国人達にも知ってほしいと思いました。理由は、原爆のせいであつた人や、今もこの症と戦っている人が居る事を知らない人がたくさん居るから、この事を知ったらもう二度とこの様な事が起きないと思ったからです。また、原爆が落とされた時は、普通に生きる事も出来ない様な状態だったから、今の様に原爆に恐れる事無く普通に生きられる事は、とてもありがたい事だと思いました。何も関係無い人がどんどん原爆のせいで亡くなってしまつて、本当にかわいそうだと思った。だから次生まれてくる時は、原爆が落ちてくる事の無い安全な世界に生まれてほしいと思いました。私は、広島や長崎に原爆が落ちた事は知っていたけど、あまりくわしくは知らなかったけど、原爆先生の話を聞いて、初めて知る事がたくさんありました。多分、他の人もあまりくわしくは知らないと思うから、原爆の事を知っている人も知らない人も、少しだけでも無く、たくさんの人々が亡くなつてしまつた事や、大変な思いをした人がたくさん居る事を知ってもらいたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の原爆が投下されたときの音が「来る」と思っていたとしてもびっくりして、怖かったので広島にいた人たちは急に来て、もと怖かったと思いました。

また、2回目に長崎に原爆が投下されたときに「もうやめてほしい」と思いました。広島にいた人たちも「おやめて〜」と思ったのだなということも思いました。

このような原爆が投下されたときの音の体験をしたことで、広島の人たちの気持ちを考えながら話を聞くことができました。

原爆の表面温度が7000℃で、太陽よりも熱いということにもびっくりしました。

原子爆弾投下者降参の条件や候補になった都市など、普段の授業では教へてもらえないことについても知ることができました。

原爆を投下するきっかけになった戦争は二度とくり返してはいけないと改めて感じることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

特別授業を受講しては「くだんはあそろしいと
あらためて思いました。人が人のすかいたし「あそろしいと
なるらしいのやけど」をしてあそろしいと
思いました。こんなことがこれからないまう
にしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

授業でなかったことよりも原爆についてくわしく知れました。原爆先生が、爆発の音を再現していて、実際にこんな感じの音なんだなと体全体で感じられました。この音を聞いてすごくびっくりしたのですが、実際はあの音の何百倍もの音がするのかなと考えさせられました。原爆先生の話を聞いたあと、友達と「原爆のあつさは太陽よりもあついなだね」と話していました。話を聞いていると悲しい話が何ともあり、想像ができませんでした。今の日本ではありえないことだなと思いました。今私たちが生きているの今はすごく幸せなことだなと思います。毎日、毎日を大切にしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子力爆弾投下都市の条件に当てはま、たからという理由で罪もなく、戦争に関係のない人々が亡くなったことに心が痛みました。義三さんが原爆ドームで人形を見た時「きれいすぎる」といったのが、やはり当時のことは再現しても再現しきれないんだなと思いました。

広島市の市民の40%が亡くなり、70%が被爆者で1発の爆弾でそれほど人が亡くなるなんて信じられないし、そんなものもう二度とつくってはいけないと思いました。爆心直下は3~4000℃で鉄もとけてしまうレベルの中に人がいるなんて信じられないと思いました。

B29爆撃機の名前を機長の母親「エノラ・ゲイ」という名にしたのが不思議で当時は人を殺すのがいいことだったからその名前をつけたのかなと疑問に思いました。戦争はとてつらく苦しいものと授業でや、たけれどあらためて戦争の恐ろしさを知ることができました。私達は絶対に戦争をしないで悪い方にはすすまず、良い方にだけすすんでいかななくてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今回の講義を聞いて、被爆した時の悲しい事実が分かりました。

軍で原爆の処理をしていた人の日記から、ここまで広げられることがすごいと思いました。

必死に広島を救おうと努力した義三さんの気持ちかとても感じられました。広島だけでもあれほどの被害が出たこと、広島が焼けてかえらばらけになったこと、焼けただけでもはや人間ではないような人々と原爆は日本にもたらした最悪の兵器であることを物語っていると知りました。

日本は唯一の被爆国として平和について考えていかなければならないと私は考えます。そんな私にとって今回の講義は平和について再び考えさせられるような、そんなものだったと思います。

忘れてはならない日本の原爆の被害の外にも、アメリカの考えや日本の人々の気持ちがよく分かりました。

原爆先生が講演を開くために私達の学校に来てくれたこと、大切に忘れずに、感謝を忘れずにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/17

ぼくはこの話を聞いて原爆はものすごくおそろしい物だとあらためて分かりました。原爆は熱線、レントゲンは放射線3つの力があると分かりました。そしてこれらは多くの人や建物をしびんでばがいたことが分かりました。原爆ドームは目標地点にしてもおかたこと分かりました。そしてなぜ広島と長崎に落とされた理由がよく分かりました。候補になった都市は横浜や京都も入っていたことが分かりました。こういうことを知って原爆をなくめ、もう爆弾が落ちない世界にしていきたいです。そして、世界を平和にできるように努力していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の、原爆先生の話を聞いて僕は、当時の被爆された時リアルに話されゾッとするよ
うな表現もあり少しおどろきました。

僕たちに、原爆された当時のことを本気で
教えていただきありがとうございます。

何を使ってどうおとされたかについてもまかくはき
りと教えてくださりありがとうございます。この話を聞
いて僕は、もう二度と戦争をには、いけなしいと思
った。

た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の話聞いて戦争の怖さやおそろさを知り自分の命や家族、友達を大切にしたいと思いました。社会や総合でも戦争について学習していて、入々の暮らし、町の様子などもくわしく知りました。昔の戦争中の入々の暮らしは、食べ物の不足などもあり大変ということがあったので食べ物も大切にしたいと思いました。この原子爆弾が投下され一瞬で町の様子が変わり今でもそのいせきがあたりています。今日の話聞いて、これからは「平和という大切さを考えて生活していきたい」と思います。

命の大切さ、自然の大切さを頭に入れ、私たちに出来ることを考えていきたいと思いました。

↳ 例えは、助け合ったり、自分も家族や友達などを大切にする

原子爆弾が投下され命をおとした人や今も原爆症という病気で苦しんでいる人もたくさんいてこのようなことは二度としてほしくないです。これからは、今日の授業で学んだことを頭に入れ生活していきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業を受けて自分は、日本で原爆が落とされた日、いろいろな人が苦しみや悲しみでいっぱいになったと思うし、自分は授業で話を聞いて広島や長崎の事を考えて、その日に広島にあった人は、どうよもったか考えました。

自分は、話をきいて、自分はこれから未来の人たちにうけつがな"と、いけな"といけな"とおもいました。

これから自分は大人になってその話をいろいろな人にお受けつぎたいとおもいます。

話をしてくれてありがとうごさ"しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回の特別授業で最初に受けた印象は戦争は怖いということです。
でも戦争は実際にあったことなので戦争の原爆でひがいにあった人は私たちが
思うよりもずっと怖いしとても苦しかったと思います。私はこの特別授業
の後、友だちと手をにぎって今生きていることをかたにんしてとても安心した
し今生きていることはとてもしあわせなことだということを実感しました。
これからわたしはこの原爆のことをつたえていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

当時の辛さや、原爆のこわさがよく分かりました。

空から3.12mのものがとっせん降ってきたら
凄くこわいし、それに焼かれた人も可哀想だと思いました。

とちゅう「ドカッーン!!」と大きな声で音をさいげんしていて、
少しびっくりしましたが、そこにいた人々はもっとびっくり
したんだろうな と思います。

私たちは今、「平和」についての調べ学習をしています。

平和になるために、まず自分の身の周りのいじめ等をなくして
いこうと私は考えています。小さなことが、大きくならな
いように、しっかりやろうと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて、自分
が思っていたものより、原子爆弾はこれ
ものだと分かって、説明から受けただけ
で、毒発したり、何万人も死んでいるこ
とから禁止されたんだと見い、今展
示されている物物は少くも申分だけど
体験した人は展示された物を生々
しいぐらいに思っているのかなと思っ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、今までは「なんとなく」怖いものだというイメージを持っていた原爆が「本当に」怖くて悲しい出来事であったということが分かりました。

太陽は6000℃でそれよりも熱い7000℃の原爆が東京スカイツリーと同じくらいの高さで爆発したという事を知って、想像するだけでどんなに熱いものかと怖くなりました。

多くの何の罪もない人が、原爆の落とされた街の中で苦しみながら亡くなってしまったと分かり、戦争はもう二度とやらないと改めて思いました。

原爆が世界で唯一落とされたのが今の日本であることはとても悲しいことですが、だからこそ後世にも伝えていかなければいけないことがたくさんあると思いました。

今日は私たちのために特別授業を行っていただき、

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆「リトルボーイ」が4世もあることや、熱線7000℃もあったり
と、心がくるしい場面もあったけど、いろんな人に知ってもらい、
受けつがなければ、いけないから、しっかり話を聞いて次、私たちが
いろんな人に伝えていこうとあらためて思いました。
図書館などにも、こういった、広島のことや、京都のことなどを、
もっと調べて、友達に話すことも、いいことだと思うから、
もっと調べているかなと知りたいと思っただけ。
印象に残っているのは、広島の前爆のことです。
広島市の人口が、35万人に対して、被爆者数は、24万と70%も、
ひがし者がいることに、おどろきました。死者も14万ととても自分
は、多いと思いました。5人に2人死んでいるとは、今の日本では
考えられないけど、学校でのけんかや、いじめを減らして、小さい
戦争を、なくしていきたいと、私は思ったので、積極的に声をかけ
たり、気づかなくて、「いっしょに遊ぼう」と声をかけることも大切だと思っ
た。原爆先生、今日は、ありがとうございました。いろんなことと
知り次につなげようという思いが、強くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

原爆がおちてくるときの表現のしかたが本
当に体感しているように感じておどく心に残りま
した。

自分が知らなかった戦争の出来事を知って、
やっぱり戦争は二度としてはいけないことな
んだとあらためて思いました。

きいているだけでいろいろな場面があつた
けれど、実際に体験した人のことを思うと自分た
ちが思っているよりも比べものにならないほ
どのおそろしさだのたのたのさと思いました。

太陽の表面は6000℃だが、原爆はそれをこ
える7000℃であるという事実を知ってとてもおど
ろきました。太陽が自分の600m上空にあると
想像するとどれほど熱く、甚からたのかか
伝わってきました。

広島市に住んでいる人の5人に2人が、原爆
によって死んでいるということを知り、そんな
すばらしい人数の人がたまたまの原爆でこの世を
去ったということを人間は忘れてはならないことだと思は
れた。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今まで戦争やミサイル投下などのことを、ふーん、今はもうないでしょと軽く感じていただけでした。しかし、原爆先生のお話を聞いて、そう思っていた自分が恥ずかしく思えてきました。原爆先生のお話の中に、「熱くて、体の水分が消え、内臓まで灰のかたまりになる」といった内容がありました。そんな事聞いたことも、言ったこともなかったのに、とにかくおどろきました。また、原爆症のお話もされていました。放射線を全身でかぶってしまい、そのような病が発症します。ま、と今でも原爆症に苦しんでいる方は少なくないでしょう。私の将来の夢は看護師になることです。何科につくかは分かりませんが、このお話のことを忘れずに生きたいです。そして、少しでも、病気のちりょう法までのヒントを導き出せたらいいなと思います。昔のことは変えられませんがこれからは変えられます。この言葉で、この作業で未来を変えられるかもしれないのです。そう信じて、人生を一步一步ずつ進んでいきたいと強く思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は特別授業を受講して、改めて原爆のこわさを実感しました。今まで社会の歴史や、テレビなどで原爆について聞いたことはあるけど、こわいなと思うだけだ。たけれど、今日の授業を聞いてどれだけ原爆が辛いか、こわいか分かりました。特に思ったのは最後のビデオを見て、原爆を体験した人にと、て原爆は忘れたくても、忘れられない、忘れてはダメなことが原爆のこわさ、つらさだと思いました。そして思いだすだけでも泣いてしまうほどに原爆投下当時はみんなつらかったんだと、思いました。今もまだ原爆症で苦しんでいる人もいて、聞いて原爆のおそろしさを聞いただけでも感じました。昔と今を比べると今は平和で幸せなんだと実感しました。原爆先生、今日は原爆についての授業してくたさうありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この話を聞いて、改めて原爆は怖いと思いました。リトルボーイという爆弾を、広島に投下したということが分かりました。その爆弾にラジオソウデという広島のことやじこび爆破するか調べる木機械を設置してということが分かりました。その爆弾の熱線は100万とじこび回りは7000℃で太陽は6000℃だから、太陽が真上にあるのと同じくらいだからすごく怖いと思いました。広島県産業奨励館という場所が爆弾の真上から受け、それが後の原爆ドームになったということが分かりました。7000℃の少年というのはリトルボーイのことということが分かりました。死亡率は40%もまた、こういうことを未来にも伝えていかなければと思いました。原爆先生、お話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、原爆先生の話しを聞き、不思議な
感覚になりました。

今まで思っていた広島、長崎の原子爆弾投下は
多くの方が亡くなった大きな爆発だと思
っていました。でも今日の話しを聞いて聞
いているのが辛くなることばかりでし
た。亡くなった人たちの感覚や気持ち、
痛みなど、そして、そのようなことが
この日本で起きたということ。時間
がたつうちに気持ちが被爆者の方たち
の方へと気持ちがうつり、暗い気持
ちになりました。

モニターに写されたきのこ雲や資料館
の映像などを見ると、その時のイメージ
がわいてしまい、こわくなってきたの
に、話しを聞くと、現実とぜんぜんちが
うな感じがして、もう想像もつきま
せんでした。

今も戦争が起きようとしている国は
たくさんあります。でも、糸糸対に
人の命はうばってはいけない。もし
核を使ったら、この小さな爆弾で
大切な命を何こうぼうかを考
えてほしいです。でもこれは、ほ
く一人が言った、どうにもな
りません。でもこの授業をうけ、
同じ意見を持つ人がいてほしいと
心から思っています。今日は本当
にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 17

今日私は原爆についての話をくゆくせつめいして
もらいました。広島に投下された「リトルボーイ」は
「リトル」と名前についていたので「小さいサイズ」の方の
物なのかなと私は思いました。原爆ドームは、
広島県産業奨励館と言て大きな屋根もあるたて物
だ。たけど今は屋根があたとは思えないくぐい
ふきとばされていまた。私はこの話を聞くまで
原爆はすごいあつなかつたのだとしか知らなかつた
です。動画で話をしていた人は、その時のよう
すを涙ながらも話していまた。私はその時私は
ほんとうにみんなつらかつたのだなと知りました。
私はこのことから戦争は二度としてはいけない
のだなと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の話を知り、体験をした人は大変な思いをしたんだなと思いました。太陽よりも高い温度で地上から600mということをはじめで知りました。広島に投下された原爆機は横3.2m、約3mで重さは4tが空からぶってくるのはこわいということが分かりました。天気などをラジオゾンデではかるという技術はすごいと思いました。原爆はほうふうせんをえがきながらとつかされること分かりました。原爆が投下されたときの真空地帯は、水じょうきになり、雲になって上に上から横になっていくことを原爆雲ということが分かりました。多くの方が被爆者になり、命はあらためて大事だということを知りました。これからも、原爆の授業をわすれないで生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話しを聞いて、新ためて、原爆というものを、
なくしこれから作られないようにしなければいけ
ないものだと思います。原爆は、どういうもので
どういう被害だったのかは、だいたい知っていたけ
ど、今日話しを聞くと知らないことがまたまたありま
した。例えば、温度が太陽と同じくらいあったというの
は、ものすごいおそろきで想像がつかせませんでした。
被害者の数もとても多く、生きてる人もとてもくるしか
た人たろうと思います。こんなことがおきたのは、とて
も悲しく、おそろしいけど、これから目をはなしたと
また同じことが起きるかもしれないから、しっかり
勉強し、語りつかなきゃいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

学校で習うだけでなく、このように話を聞くことでより戦争の様子や恐しさが伝わってきました。池田義三さんの体験を聞いたり、原爆について話してもらいながら頭の中で想像してみました。とても怖かったです。周りは建物が崩れていたり、足かけてと全身が焼けている人々が大勢いたり、大きな火垂がたっていたりして恐い情景では、被爆者の気持ちを考えてみると本当に恐く痛くて辛い、言葉では言い表せないほどの苦痛だったと思ひ悲しかったです。だから絶対に何があっても戦争を起こしてはならない、話し合っ命が簡単にいっしょんで失われない世の中でないといけないと改めて考えました。でも、また粉戦などが世界ではまだ起きているのでその粉戦がなくなり、私たちのもっと身近な問題のいじめなどもなくなり平和な世の中に近づいてほしいです。そのためにできることをして自然も人々も生き物も物もすべてが大切にされる未来に近づいていこうと思います。今回は特別授業を受講していただき本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島、長崎に原爆が落とされて、人でありながら、人の姿ではなくなる人がたくさんいたということは、原爆はそれほどおそろしいものであることを、改めて知りました。7000℃の熱さは、太陽の表面より1000℃も熱いので、その場にいた人は、とても生きられたものではないと思いました。人のうでがぬけたと開いたときは、とてもおそろしかったです。原爆によりたくさんの方が亡くなり、たくさんの方が家に帰れない人がいて、かわいそうに思いました。原爆ドームの屋根はほとんどなくなり、人の体はすみになるのじ、こわかったです。原爆を体験した人が、私は目をそむけてしまったほどこわかった。イメージの写真を、「きれいすぎる。」と言っていたときは、あれよりもおそろしいこうけいと知り、おどろきました。原爆のおそろしさを泣ながらかたっていた演説を見て、改めて戦争は起きてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

実際の体験のお話しを通して、原子爆弾の恐ろしさを身心に感じる事ができました。原子爆弾の被害の特ちょうや原子爆弾の裏側についての説明もあり、体験者が見たものと原子爆弾の被害の二つから原子爆についてよく理解できました。ぼくは総合の平和について調べている時に原子爆弾のことを調べてると同時に、現在の核について調べてました。その結果いくつもの国が多くの数々の核を持っていて、その力は強いもので、日本に落とされたものよりも、はるかに強力であるということが分かりました。このような中で、やいつの被爆国である日本が、このことについてより向き合わなければいけないと感じました。実際の体験者が見たようなものには近づくとは難しいと思いますが、「忘れない」「伝える」ということは最低現可能なことだと思います。世界で核が存在する中で日本はあのと忘れず、後世に伝えて、真剣りに取り組まなくてはならないし、その中で生きているぼくも、できることで向き合いなから取り組んでいけるよう努力していきたいと思いました。